

平成28年度 学修の手引

筑波大学法科大学院

5 インターネットを通じた授業の出席について

当法科大学院では、平成28年度は、以下の条件により、インターネットを通じた授業の出席をすることができます。

(1) 利用回数について

10コマ開講授業の場合、最大限4コマ、20コマ開講授業の場合、最大限8コマを限度として利用できます。10コマ開講授業の場合、2コマ以内、20コマ開講授業の場合、4コマ以内については、利用の理由を問わずに利用することができます。これらを超えると、利用の理由が国内外の出張の場合に限り、利用することができます。

(2) 申請手続について

当該授業日の前日(但し、当該前日が日曜・祝祭日の場合はその前日)の午後4時までに(送信時基準ではなく、着信時基準です。)、所定の申請書を、専用のメールアドレス(int@lawschool.tsukuba.ac.jp)宛にメールにより送信してください。その際、メールの件名には、授業日と科目名を明記してください。また、利用の理由が国内外の出張の場合には、授業日から3日以内に出張に関する証明書を、3階事務室に提出(メールによる提出を含む。)してください。

(3) 人数制限について

1コマあたりのインターネット利用による授業参加者は10人以内とします。これを超える場合は先着順とします。

(4) 接続に際しての注意

学生側の接続環境(インターネット接続)・機器(PC、タブレット端末等)は、学生が準備する必要がありますが、接続ができなかった場合は、原因の如何にかかわらず、欠席とみなされます。

(5)対象科目

対象となる科目は、以下のとおりです。但し、小テスト・中間テスト・起案を時間内に行う場合には、インターネットを通じた授業の出席が認められるかどうかを含め、担当教員の指示に従ってください。

| | | | |
|----------------|-----------|-------------|--------------|
| 法律基本 科目群 | 憲法 I -A | 憲法 I -B | 憲法 I -1 |
| | 行政法 I | 行政法 II | 民法 I |
| | 民法 III | 民法 IV-1 | 民法 IV-2 |
| | 民法 V | 商法 I | 商法 II |
| | 民事訴訟法 I | 刑法 I | 刑法 II |
| | 刑事訴訟法 I | 刑事訴訟法 A | 法学基礎ゼミ |
| | 憲法 I -2 | 憲法 III | 行政法 III-1 |
| | 行政法 III-2 | 民事訴訟法 II | 刑事訴訟法 II |
| | 刑事訴訟法 B | 民法総合演習 | 商法総合演習 |
| | 民事訴訟法総合演習 | 民法総合演習 | 刑法総合演習 I |
| | 刑事訴訟法総合演習 | | |
| 法律実務 基礎科目群 | 法曹倫理 I | 民事訴訟実務の基礎 I | 刑事訴訟実務の基礎 I |
| | 要件事実論 I | 要件事実論 II | 民事訴訟実務の基礎 II |
| | ロイヤリング I | | |
| 基礎法学・ 隣接科目群 | 刑事政策 | | |
| 展開・先端 科目群 | 民事執行・保全法 | 倒産法 | 国際取引法 |
| | 金融商品取引法 | IT法制 | 倒産法演習 |
| | 英文法律文書作成 | 少年法 | |

インターネットを通じた授業の出席について【4月28日更新】

2016年05月27日(金) by [事務局](#) カテゴリ: [3-1. 共通](#), [3. 事務局からの掲示](#) ([Edit](#))

学生各位

ICTを使用して授業への参加を希望する場合、以下の添付ファイルを
確認のうえで申し込み願います。

インターネットを利用した授業・ゼミの受講について

ICTでの授業参加の際の注意事項

※4月12日周知事項

学修の手引P. 10「5 インターネットを通じた授業の出席について」に基づき、インターネットを通じて授業に出席したい方は、以下のとおり申込及び準備をしてください。

申請方法

法曹専攻開設授業遠隔受講申請書以下項目を記入の上、
インターネット授業申請専用メールアドレス(int@lawschool.tsukuba.ac.jp)へ、メールを送信してください。

- [法曹専攻開設授業遠隔受講申請書](#) (PDF)
- [法曹専攻開設授業遠隔受講申請書](#) (Word)

記入事項

1. 申請者情報(氏名、学籍番号)
2. メールアドレス(@lawschool.tsukuba.ac.jp のもの)、電話番号
3. 受講科目名
4. 受講日
5. 申請理由(出張・出張以外)
6. 当該科目でのインターネット授業利用履歴

事前準備～参加

1. インターネット受講で利用する予定のPC・モバイル機器に「Googleハングアウト」をインストー

ルしておく。

● PCの場合

プラグインのインストールが必要です。

以下のURLにアクセスし、ページに記載の指示に従ってください。

<https://hangouts.google.com/>

● モバイル機器の場合

「Googleハングアウト」アプリをインストールしてください。

iOS: <https://goo.gl/kv5CJl>

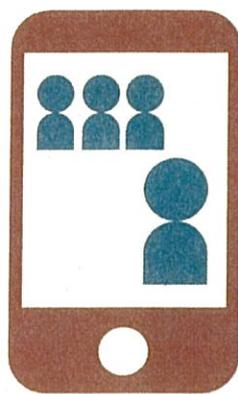
Android: <https://goo.gl/EAK9gn>

2. 当該授業日の前日(但し、当該前日が日曜・祝祭日の場合はその前日)の午後4時までに申請メール(上記)を送信する
3. 申請が許可された後、メールアドレス(@lawschool.tsukuba.ac.jp のもの)へメールが届く
4. 授業当日メール内のリンクをクリックし、ハングアウト画面を起動する
5. 授業開始までに映像・音声の送受信を確認し、授業に参加する

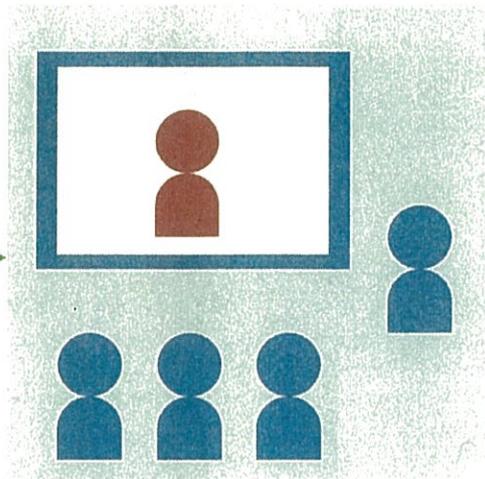
マニュアル

[ICTマニュアル\(学生用\)](#)

インターネットを利用した 授業・ゼミの受講について



受講者側端末
(PC・モバイル機器)



授業、チューターゼミ
(講義室・ゼミ室)

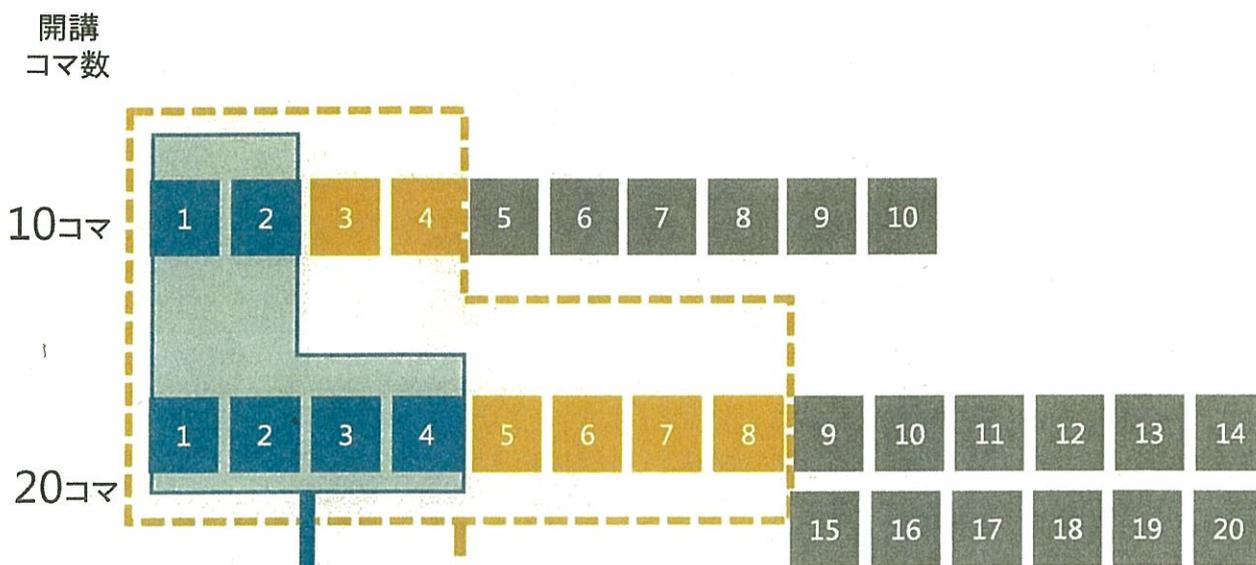
- PC(カメラ付き)、タブレット、スマートフォンなどを利用して遠隔地から授業およびチューターゼミを受けることができます
- 事前に事務室への申請が必要です(申請方法後述)
- 講義室と端末の接続には「**Googleハングアウト**」を利用します
- 端末の用意、Googleハングアウトのインストールは、申請前に受講者自身で行ってください

Googleハングアウトのインストールについて
下記Webサイトにアクセスし、サイトの案内に従ってください。

<https://www.google.co.jp/hangouts/>

(1) 利用回数について

1授業科目あたり、以下の回数利用できます。



10コマ授業:最大2コマ
20コマ授業:最大4コマ
理由を問わずに利用できます

インターネット利用可能なコマ数
10コマ授業:最大4コマ
20コマ授業:最大8コマ

理由を問わずに利用できるコマ数 ■ の上限を超えた残りは、出張の場合に限り利用できます

(2) インターネット受講までの流れ

申請前の準備

<https://www.google.co.jp/hangouts/>



インターネット受講で利用する予定のPC・モバイル機器に「Googleハンガアウト」をインストールしておく。

申請

文面例

(○月○日・○時法D)インターネット授業受講申請

int@lawschool.tsukuba.ac.jp

(○月○日・○時法D)インターネット授業受講申請

以下のとおり、インターネット授業の受講申請をします。

申請者: 201647099 氏名
 メール: lastname_firstname@lawschool.tsukuba.ac.jp
 電話: 090-XXXX-XXXX

授業日・時間: 月 日(○曜日) 7:00
 科目名: 法1
 事由: 出張のため(月・日～○日、大阪)

(これまでのインターネット授業利用履歴)
 2 授業日・時間: 月△日(○曜日) 7:00
 科目名: 法1
 事由: 出張以外

int@lawschool.tsukuba.ac.jp へ
インターネット受講の申請をする

記入事項

【件名】受講科目名、受講日

【本文】

- 申請者情報(氏名、学籍番号)
- メールアドレス(@lawschool~のもの)、電話番号
- 受講科目名
- 受講日
- 申請理由(出張・出張以外)
- 当該科目でのインターネット授業利用履歴

許可メール送付

筑波大学法科大学院担当です。

申請のありましたインターネット授業の受講が許可されましたので【授業開始5分前まで】に本メールのリンクよりアクセスしてください。

対象科目: (ここに科目名)
 授業日・時間: 月 日(○曜日) 7:00(16:20~21:00)

(出張を理由として利用の方)
 授業日から3日後の(月△日まで)に、出張の証明となる書類を法務事務室へメールまたは窓口でご提出ください。

申請許可後にメールが届く

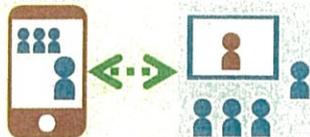
日時 2016/03/03 (木) 18:30 ~ 19:30 申出

件名: 件名: https://plus.google.com/hangouts/_/lawschool.tsukuba.ac.jp/jmru

接続

- 当日、授業開始前にメール文中の「**ビデオ通話**」のリンクをクリック
- ブラウザもしくはGoogleハンガアウトのアプリが起動し、教室へ接続される
- 準備が出来たら画面上の「**参加**」ボタンを押して、映像を送受信できる状態にする

受講



- 映像・音声の問題なく送受信できるか受講者・教室で相互に確認する
- 授業に参加する

書類提出



出張を理由として受講申請した場合は、受講3日後までに証拠書類を提出する

(3) 利用に際しての注意

- インターネット授業対象科目の一覧は、「学修の手引」P. 10 を参照してください
- インターネット利用による授業参加者は1コマあたり10人以内です
- 申請者が10人を超える場合は先着順とします
- インターネット授業で利用する機器(PC、タブレット端末等)、インターネット環境は受講生自身で準備してください
- 授業・ゼミの途中、何らかの理由で接続が切断された場合は、受講生側で再度接続してください
- 原因の如何にかかわらず、接続ができなかった場合、授業は欠席とみなされます

ICT での授業参加の際の注意事項

ICT で授業を受講する際、以下の点にご注意ください。

- 1 音が拡散しない個室などの静かな場所で行ってください。
- 2 できる限りイヤフォン・マイクを使用してください。
- 3 声を発する人に自動フォーカスされるので、無用な音をたてないようにしてください。
- 4 マイクは指名されない限り、授業が始まったら切っておいてください。
- 5 カメラは出席状態を確認するため切らないでください
- 6 画面が大きいタブレット・PC を利用してください。

なお、出張先では困難な場合もあるかとは思いますが、有線 LAN を使う、通信速度の速いプロバイダーを使うことを推奨します。PC は、カメラが内蔵されているものもしくは外付けカメラを付けたものを用意してください（ICT 参加者の画像がないと参加者の授業態度を判断できません）。

法曹専攻開設授業 遠隔受講申請書

法曹専攻長 殿

下記のとおり、授業の遠隔受講を申請します。

記

| | |
|----------------------------|--|
| 提出日 | 平成 年 月 日 |
| 学籍番号 | |
| 氏名 | |
| メールアドレス (法科大学院 Web メール) | @lawschool.tsukuba.ac.jp |
| 環境設定 (確認のうえチェック) | <input type="checkbox"/> 遠隔受講に用いる機器に Google ハングアウトをインストール済み <input type="checkbox"/> 遠隔受講に用いる機器で、 上記アドレス宛のメールを受信できる |

| | |
|------------------------|------------------------------|
| 遠隔受講を希望する授業 | |
| 開講日 | 平成 年 月 日 |
| 科目番号 | 01NA |
| 科目名 | |
| 遠隔受講を希望する理由 | 出張・出張以外 |
| 当該科目でのインターネット 授業利用歴 | 無・有 「有」の場合：日時・利用理由を以下に記入。 |

(記入例)

法曹専攻開設授業 遠隔受講申請書

法曹専攻長 殿

下記のとおり、授業の遠隔受講を申請します。

記

| | |
|----------------------------|---|
| 提出日 | 平成 28 年 4 月 1 日 |
| 学籍番号 | 201547000 |
| 氏名 | 筑波 法子 |
| メールアドレス (法科大学院 Web メール) | tsukuba-noriko @lawschool.tsukuba.ac.jp |
| 環境設定 (確認のうえチェック) | <ul style="list-style-type: none">■ 遠隔受講に用いる機器に Google ハングアウトをインストール済み■ 遠隔受講に用いる機器で、 上記アドレス宛のメールを受信できる |

| | |
|------------------------|---|
| 遠隔受講を希望する授業 | |
| 開講日 | 平成 28 年 4 月 3 日 |
| 科目番号 | 01NA999 |
| 科目名 | 〇〇〇法 |
| 遠隔受講を希望する理由 | <input checked="" type="checkbox"/> 出張・出張以外 |
| 当該科目でのインターネット 授業利用歴 | 無・有 「有」の場合：日時・利用理由を以下に記入。 |
| | |

ICT 授業についてのアンケート（案）

本年度から ICT 授業が可能となりました（学修の手引 10，11 頁）。
もっとも ICT 授業の申請は，少人数にとどまっております。
そこで，ICT 授業の一層の活用をするよう環境整備をすべく，アンケートにご回答くださいますようお願いいたします。

1 これまで ICT 授業の申請をされたことはありますか。

はい いいえ

2 問1で「いいえ」と回答された方は，なぜ申請をされていないのかについてお聞かせください。（複数回答可）

- ① ICT 授業についてはあまり理解していない。
- ② ICT 授業をするより，現実に出席して授業を受けることを優先したい。
- ③ ICT 授業を受けるだけの環境（モバイル）がない。
- ④ ICT 授業を受けたいが，接続できなかったときに欠席となるリスクが高い。
- ⑤ その他（以下，自由にご記載ください。）